

新型コロナウイルスによる生乳需給への影響を鑑み、直近の飲用等向けの販売状況の推移を中心に毎週発信してまいります。

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《お知らせ》

今週の需給短信より、これまでの欄インテージ「SRIデータ」から「SRI+データ(※)」に変更となります。
 ※推計方法の変更や調査サンプル数の拡大(約3,000店舗⇒5,000店舗)等によって、より市場実態を反映した推計値となります。
 なお、直近週以前のデータについても遡及して「SRI+データ」へ修正しております。

《家庭内消費は巣ごもり需要で急増。今後の動向は注視しつつも安定供給が重要》

・1/4週の牛乳類の家庭内消費については、牛乳を中心に前週(12/28週)より伸び率が大きく拡大し、全ての品目で前年を上回っている。ヨーグルトも大容量タイプで引き続き好調に推移しており、最需要期を過ぎた家庭用バターについても、依然、高い伸びが続いている。こうした主要な牛乳乳製品購買の高い伸びの背景には、新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない中で巣ごもり需要が影響しているものと考えられる。

・なお、すでに緊急事態宣言が出されている首都圏(1都3県)のほか、13日には関西圏等も追加され、その範囲が11都府県に拡大した。このため、業務用需要については一層厳しい状況になる一方で、家庭内消費については巣ごもり需要がさらに増加する可能性があることから、引き続き消費動向を注視しつつ、家庭内需要に対して安定供給を図ってゆくことが必要である。

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI+】

(1)直近の動向(表①参照)

・直近(1/4週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：同110.8%、成分調整牛乳：同106.6%、加工乳：同102.4%、乳飲料：同103.6%。

・牛乳類トータルでは同109.2%と前週(12/28週)より伸び率は拡大した。

・販売単価は、牛乳：189.7円、成分調整牛乳：173.3円、加工乳：188.5円、乳飲料：150.8円。

(2)加工乳と乳飲料についても前年超えに転じた。

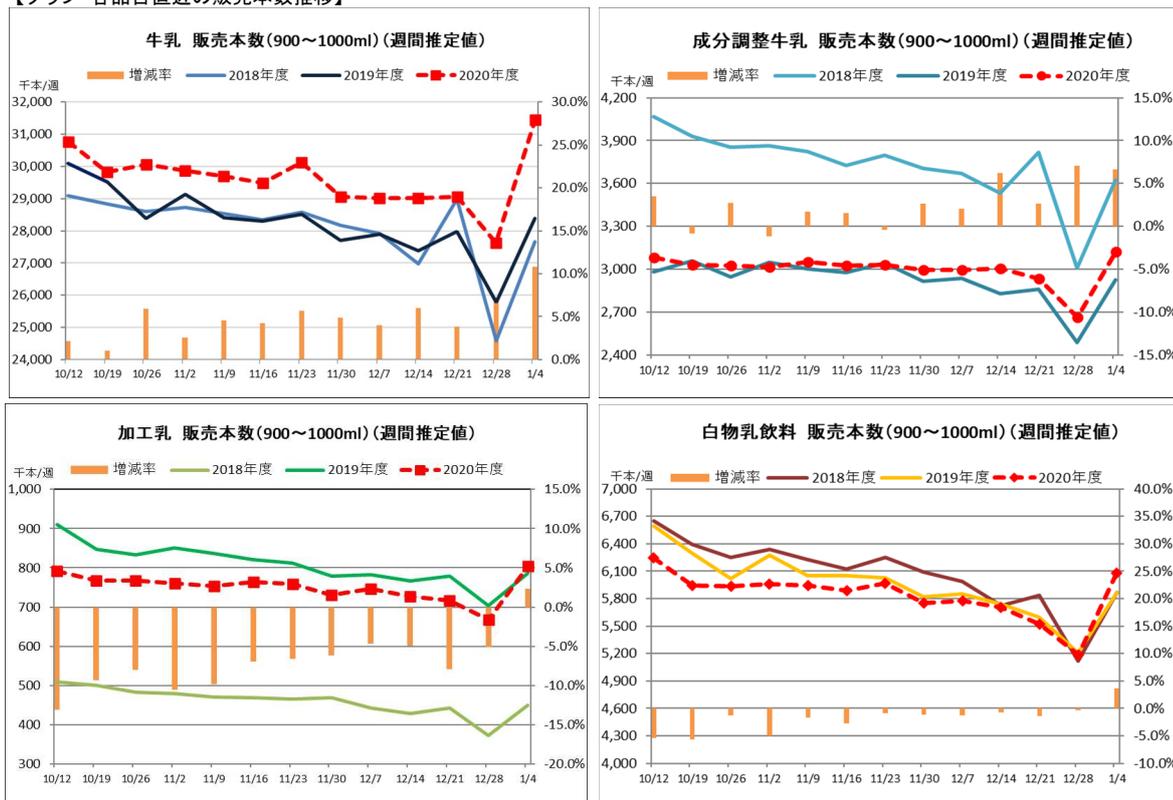
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位：千個、円)

品目	区分	11.2-	11.9-	11.16-	11.23-	11.30-	12.7-	12.14-	12.21-	12.28-	1.4-
トータル	販売個数	39,605	39,455	39,167	39,875	38,537	38,528	38,454	38,221	36,149	41,466
	販売個数前年比	100.8	103.0	102.7	103.9	103.5	102.8	104.7	102.7	105.8	109.2
	販売単価	182.3	182.0	182.3	182.1	181.9	181.8	182.0	182.6	183.5	182.7
牛乳	販売個数	29,871	29,704	29,495	30,118	29,060	29,015	29,017	29,051	27,634	31,460
	販売個数前年比	102.6	104.6	104.3	105.6	104.9	104.0	106.0	103.8	107.2	110.8
	販売単価	189.5	189.3	189.6	189.1	189.1	189.1	189.1	189.4	190.3	189.7
成分調整牛乳	販売個数	3,013	3,053	3,024	3,029	2,995	2,993	3,006	2,936	2,662	3,122
	販売個数前年比	98.8	101.7	101.5	99.6	102.7	102.0	106.2	102.6	107.1	106.6
	販売単価	172.7	172.2	172.4	173.1	171.8	172.0	171.8	172.9	173.1	173.3
加工乳	販売個数	761	754	764	759	731	746	728	717	667	804
	販売個数前年比	89.5	90.1	93.0	93.4	93.9	95.3	95.0	92.1	94.8	102.4
	販売単価	189.5	189.4	187.4	189.5	187.8	187.1	189.0	189.6	191.5	188.5
乳飲料	販売個数	5,961	5,944	5,884	5,970	5,752	5,774	5,703	5,518	5,186	6,081
	販売個数前年比	95.0	98.3	97.3	99.1	98.8	98.7	99.3	98.6	99.7	103.6
	販売単価	150.3	149.7	150.2	150.2	149.9	150.0	150.2	151.1	151.8	150.8

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(1/4週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%未満、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同100%以上。

(2)ドリンクタイプ、個食タイプは引き続き低調に推移しているが、大容量タイプは前年を上回って推移している。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	11.2-	11.9-	11.16-	11.23-	11.30-	12.7-	12.14-	12.21-	12.28-	1.4-
ドリンクタイプ	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	→	→	→	→	↗	→

-  : 前年比90%未満
-  : 前年比105%以上110%未満
-  : 前年比90%以上100%未満
-  : 前年比110%以上120%未満
-  : 前年比100%以上105%未満
-  : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※本データの収集・分析は、2020年度生乳需要基盤確保事業を活用し実施しております。